



# 北海道新聞

## 旭工 14トライ圧勝

### 札山の手、V13へ好発進

■全道高校南・北選手権大会(19日・中標津町運動公園) 第1

■全道高校南・北選手権大会(19日・中標津町運動公園) 第1

今日は両大会とも1回戦4試合を行った。北大は3連覇が羽幌を下し、昨年準

優勝の富良野は中標津が南北斗を破った帶

工と、14トライを挙げた旭工も初戦を突破し

た。南大会は67点を奪った札山の手が13連覇に向けた好発進。昨年準優勝の立命館慶祥、

函館は両大会とも1回戦4試合を行った。北大は3連覇が南北斗を破った帶

工と、14トライを挙げた旭工も初戦を突破した。南大会は67点を奪った札山の手が13連覇に向けた好発進。昨年準優勝の立命館慶祥、

函館は両大会とも1回戦4試合を行った。北大は3連覇が南北斗を破った帶

工と、14トライを挙げた旭工も初戦を突破した。南大会は67点を奪った札山の手が13連覇に向けた好発進。昨年準優勝の立命館慶祥、

函館は両大会とも1回戦4試合を行った。北大は3連覇が南北斗を破った帶

工と、14トライを挙げた旭工も初戦を突破した。南大会は67点を奪った札山の手が13連覇に向けた好発進。昨年準優勝の立命館慶祥、

とともに花園出場経験を持つ実力校同士の一退の攻防。互いにFW陣が力強くコール前ま

がつた。走力とモールで押し込み、2トライの力強さを發揮した富良野が、全校応援で盛り返した。

追いつくという一進一退の攻防。互いにFW終盤には柴田のドロップゴールで勝利を引き寄せた。

古副主将は「最初はつらかった。何度も練習し、低くコンパクトにまとまれば簡単に崩れ

四番主将は「倒れる人も出るぐらいで、今まで一番走り込んで

迫り勝つた。前半は、富良野がリードを奪えば中標津が

富良野の先発に18番台の選手はおらず

後半に入ると、富良野が圧力を強める。「モ

ー」といふ坂口監督の指示通り、同4分にゴ

ーと、昨年よりチームは小型化した。そのため、「走り勝てるチームを目指してきた」。練習

が勝つには走ることとを重ねて、小さいチ

ームなりの武器を手にした富良野が勢いづきそ

り上がる地元中標津に

前半は、富良野がリードを奪えば中標津が

富良野の先発に18番台の選手はおらず

後半に入ると、富良野が圧力を強める。「モ

ー」と、昨年よりチームは小型化した。そのため、「走り勝てるチームを目指してきた」。練習

が勝つには走ることとを重ねて、小さいチ

ームなりの武器を手にした富良野が勢いづきそ

うだ。(船本篤史)

## 走力、モールに強さ

富良野

後半に入ると、富良野が圧力を強める。「モ

ー」と、昨年よりチームは小型化した。そのため、「走り勝てるチームを目指してきた」。練習

が勝つには走ることとを重ねて、小さいチ

ームなりの武器を手にした富良野が勢いづきそ

り上がる地元中標津に

前半は、富良野がリードを奪えば中標津が

富良野の先発に18番台の選手はおらず

後半に入ると、富良野が圧力を強める。「モ

ー」と、昨年よりチームは小型化した。そのため、「走り勝てるチームを目指してきた」。練習

が勝つには走ることとを重ねて、小さいチ

ームなりの武器を手にした富良野が勢いづきそ

うだ。(船本篤史)

|     | 旭工   | 富良野  | 帯工  | 北大   | 函館 |
|-----|------|------|-----|------|----|
| 得点  | 88   | 23   | 19  | 36   | 1  |
| FW  | 4543 | 1112 | 145 | 1026 | 7  |
| モール | 1    | 0    | 12  | 100  | 0  |
| 試合  | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  |
| 別   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  |